

<スピード・決勝>		(30日)
(シングルトラック・7位以下関係分)		
【男子】◆500m▽少年		
大会記録 加藤 条治(山形)	36秒20	
①小林 裕司(群馬)	37秒80	
②牛山 純貴(長野)	37・86	
③菊原 魁人(長野)	37・95	
④山田 将矢(池田高)	38・15	
⑤河合 健朗(埼玉)	38・335	
⑥青山 航大(山形)	38・337	
◇500m▽成年		
大会記録 及川 佑(北海道)	35秒77	
①羽賀 亮平(長野・日本電産サンキヨー一日大、白樺学園高出)	36秒22	
②後藤 卓也(日大一帯農高出)	36・54	
③黒岩 聖矢(群馬)	36・88	
④小室 拓也(東京・明大一白樺学園高出)	36・89	
⑤若林 勇太(栃木)	37・07	
⑥中村 健斗(長野)	37・53	
⑦宗宮 敏汰(山梨・山梨学院大一白樺学園高出)		
53・08		
◇1万m▽少年		
大会記録 松尾 駿(青森)	3分18秒78	
①一戸誠太郎(山形)	13分45秒86	
②小川 拓朗(白樺学園高)	13・48・23	
③伊藤 貴裕(長野)	13・52・75	
④大竹 拓三(駒大苦小牧高一芽室中出)		
13・55・70		
⑤青山 航大(山形)	13・59・26	
⑥根城 将貴(青森)	13・53・16	
【女子】◆500m▽少年		
大会記録 大曾小百合(北海道)	39秒85	
①山谷 佳子(帯柏葉高)	40秒68	
②曾我こなみ(長野)	40・74	
③浅野 実久(帯南商高)	40・80	
④小原 涼子(山梨)	41・40	
⑤北原 もえ(山梨)	41・51	
⑥岡部 菜(群馬)	43・02	
◇500m▽成年		
大会記録 潤井 公子(北海道)	39秒44	
①神谷衣理那(毎日元気一白樺学園高出)	39秒79	
②仁科有加那(長野・日本電産サンキヨー一帯南商高出)	39・91	
③黒岩 美生(群馬)	40・10	
④土田 愛(愛媛・イヨテツ一山梨学院大、駒大苦小牧高、屈足中出)	40・26	
⑤大森珠香(和歌山)	40・50	
⑥澤田 芽依(山梨・山梨学院大一帯三条高出)	40・95	
⑦阿部美沙希(山梨・山梨学院大一白樺学園高出)		
67・21		

<スピード・決勝>		(30日)
(シングルトラック・7位以下関係分)		
【男子】◆500m▽少年		
大会記録 加藤 条治(山形)	36秒20	
①小林 裕司(群馬)	37秒80	
②牛山 純貴(長野)	37・86	
③菊原 魁人(長野)	37・95	
④山田 将矢(池田高)	38・15	
⑤河合 健朗(埼玉)	38・335	
⑥青山 航大(山形)	38・337	
◇500m▽成年		
大会記録 及川 佑(北海道)	35秒77	
①羽賀 亮平(長野・日本電産サンキヨー一日大、白樺学園高出)	36秒22	
②後藤 卓也(日大一帯農高出)	36・54	
③黒岩 聖矢(群馬)	36・88	
④小室 拓也(東京・明大一白樺学園高出)	36・89	
⑤若林 勇太(栃木)	37・07	
⑥中村 健斗(長野)	37・53	
⑦宗宮 敏汰(山梨・山梨学院大一白樺学園高出)		
53・08		
◇1万m▽少年		
大会記録 松尾 駿(青森)	3分18秒78	
①一戸誠太郎(山形)	13分45秒86	
②小川 拓朗(白樺学園高)	13・48・23	
③伊藤 貴裕(長野)	13・52・75	
④大竹 拓三(駒大苦小牧高一芽室中出)		
13・55・70		
⑤青山 航大(山形)	13・59・26	
⑥根城 将貴(青森)	13・53・16	
【女子】◆500m▽少年		
大会記録 大曾小百合(北海道)	39秒85	
①山谷 佳子(帯柏葉高)	40秒68	
②曾我こなみ(長野)	40・74	
③浅野 実久(帯南商高)	40・80	
④小原 涼子(山梨)	41・40	
⑤北原 もえ(山梨)	41・51	
⑥岡部 菜(群馬)	43・02	
◇500m▽成年		
大会記録 潤井 公子(北海道)	39秒44	
①神谷衣理那(毎日元気一白樺学園高出)	39秒79	
②仁科有加那(長野・日本電産サンキヨー一帯南商高出)	39・91	
③黒岩 美生(群馬)	40・10	
④土田 愛(愛媛・イヨテツ一山梨学院大、駒大苦小牧高、屈足中出)	40・26	
⑤大森珠香(和歌山)	40・50	
⑥澤田 芽依(山梨・山梨学院大一帯三条高出)	40・95	
⑦阿部美沙希(山梨・山梨学院大一白樺学園高出)		
67・21		

【成年女子500m決勝】失意の五輪代表選考会から約1カ月ぶりに公式戦に復帰した神谷衣理那。笑顔が戻ってきた



少年 山根（葉柏）成年 羽賀（白樺学園高）
女子 山根（葉柏）成年 羽賀（白樺学園高）
【栃木県】第69回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会第3回は30日、日光市の霧降ス



【少年女子500m決勝】優勝した山根佳子

優勝。少年女子500m決勝は、山根佳子(帯柏葉高3年)が40秒68で2年ぶり2回目の優勝となつた。少年男子は小川拓朗(白樺学園高)が13分48秒23で3年ぶり2回目の優勝となつた。

山根佳子は、元気な笑顔を見せた。小寺泰介(小寺泰介)は、2回戦で北海道がGW準優勝を果たした。仁科有加那(長野・日本電

子500mは神谷衣理那(毎日元気一白樺学園高出)が36秒22で制し、加那(長野・日本電

園高3年)が36秒22で制し、後藤卓也(日大一帯農高)が準優勝だった。フ

イギュアスケートは成年男

子フリーを行い、玉田佳之(帯大谷短大1年)は総合1位。アイスホッケー成年

S(ゲーム・ウェーブスケート)までもつれ込む

ケートセンターや競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。

ケートセンターや競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。

ケートセンターや競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。

ケートセンターや競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。

【成年女子500m決勝】失意の五輪代表選考会から約1カ月ぶりに公式戦に復帰した神谷衣理那。笑顔が戻ってきた

失意から復活「自分に力」 神谷

帶広で練習をともにした辻麻希(開西病院)をほうふつさせるスタートダッシュで一気に飛び出した。落とした筋力は「強い気持ちで補い、仁科有加那の猛追もあり切った。

結果を残しながらソチ五輪に届かなかつた神谷衣理那が、失意の底から約1カ月ぶりに公式戦へ復帰。成年女子500m決勝は、一度も首位を譲らない力強い滑りで頂点に立ち「自分に自信がある」と実感できた

ケートセンターや競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。

ケートセンターや競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。

带広で練習をともにした辻麻希(開西病院)をほうふつさせるスタートダッシュで一気に飛び出した。落とした筋力は「強い気持ちで補い、仁科有加那の猛追もあり切った。

結果を残しながらソチ五輪に届かなかつた神谷衣理那が、失意の底から約1カ月ぶりに公式戦へ復帰。成年女子500m決勝は、一度も首位を譲らない力強い滑りで頂点に立ち「自分に自信がある」と実感できた

ケートセンターや競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。

ケートセンターや競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。

ケートセンターや競技を行つた。スピードスケートは、500mと1000mで競技を行つた。

带広で練習をともにした辻麻